

Pulseheart-band System

不安から、安心へ。

地域包括ケアを支える

高齢者見守りプラットフォーム

独居高齢者の見守り・介護予防・フレイル対策・災害時安否確認を、リアルタイムで支援します。

24時間リアルタイム見守りプラットフォーム



心拍数



体温



SpO2



歩数



消費カロリーアラート通知



介護DXを実現する ウェアラブル見守りシステム



エニーシステム株式会社

社会が抱える課題に、テクノロジーで応え、人に寄り添う。

Pulseheart-band®

「Technology with Humanity」

私たちは、単にバイタルデータを測定する製品をつくっているではありません。

私たちが目指しているのは、人と人をつなぎ、安心を届ける仕組みを創ることです。

Pulseheartは、利用者、ご家族、介護職員、医療機関、そして地域社会をつなぐ見守りプラットフォームです。

不安から、**安心**へ。



超高齢社会



介護人材不足



地域包括ケア



災害対応



医療・介護DX

私たちについて（会社情報）

 **2014**
設立
創業 12 年

 **12 年**
医療・介護システム
開発の実績

 **8 件**
特許・商標
取得・登録・出願含む

 **5 件**
補助金・経営革新
採択実績

エニーシステム株式会社

2014年、旧日本オリベッティ株式会社 医療システム部門のメンバーが独立し設立。
創業以来、「創意・知恵・工夫」を理念に掲げ、医療・介護・福祉分野の
課題をテクノロジーで解決することを使命としてきました。

私たちは単なるシステム開発会社ではありません。

「見えない不安」を「見える安心」へ。

利用者、ご家族、介護職員、医療機関、そして地域社会をつなぐ
仕組みを創り続けています。



Mission

社会の困りごとに寄り添い、
技術で安心を届ける。



Vision

超高齢社会において、
誰もが安心して暮らせる地域社会を、
IoTとクラウドで実現します。

COMPANY PROFILE

会社名	エニーシステム株式会社
設立	2014年4月8日
資本金	2,780万円
所在地	埼玉県川口市西川口1-26-4
代表者	代表取締役 秋野 欣正
TEL	048-430-7221
HP	https://anysystem.co.jp
製品サイト	https://pulseheart.jp

事業領域（売上構成比）



知的財産

	特許取得 2件	MultiKIS：特許第6372719号（2018.7.27） 特許第6762571号（2020.9.11）
	特許出願 3件	Pulseheart-band 関連 特願2022-151797（2022.9.22） 特願2023-43020（2023.3.17） 特願2023-43021（2023.3.17）
	商標登録 3件	MultiKIS：登録第5941726号（2017.4.21） Pulseheart：登録第6261771号（2020.6.19） Pulseheart-band：登録第6699781号（2023.5.19）

沿革（Our History）



Technology with Humanity

テクノロジーで、人に寄り添う。

なぜ今、自治体に「見守りDX」が必要なのか？

超高齢社会・人手不足・災害リスクへの対応が急務です

超高齢社会の課題

65歳以上人口の割合の推移



高齢者人口：
3,624万人 (29.3%)
※2026年7月現在(推計)



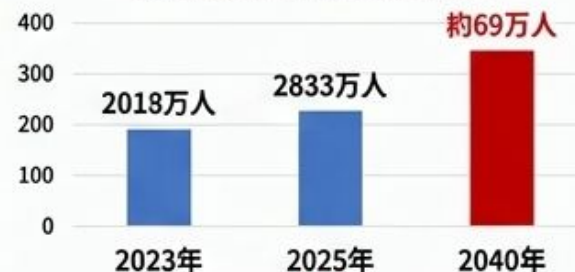
独居高齢者数：
約762万人 (増加傾向)
※2025年7月増加傾向)



認知症高齢者数：
約471万人 (増加傾向)
※2025年推計

介護現場の人手不足

介護職士の必要見込み数



2040年度の不足見込み：
約69万人不足
※2040年度の不足見込み

現場の課題：

- ・夜間巡回の負担
- ・高齢者の孤立・孤独死の増加
- ・災害時の安否確認

なぜ パルスハートバンドを開発したのか（開発経緯）

現場の声から生まれた、 見守りテクノロジー。

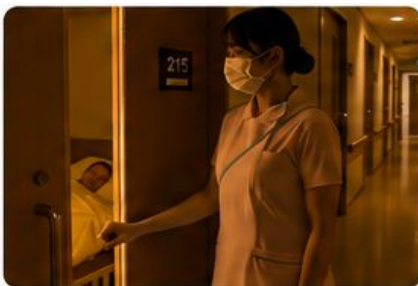
介護現場の一言から、開発は始まりました。

当社の介護システムをご利用いただいていた老人ホームから、
こんな声をいただきました。

「夜間の見守り（巡回）が本当に大変です。」

夜間は限られた人数で多くの入居者を見守らなければなりません。
巡回だけでは体調変化にすぐ気付けないこともあり、
介護職員の精神的・身体的負担は大きくなっていました。

私たちは、この現場の声を出発点として、
Pulseheart-band の企画・デザインを開始しました。



開発のストーリー



介護施設
「夜間巡回が大変」



Pulseheart-band
開発開始



24時間
リアルタイム見守り



病院・介護施設へ
導入



在宅高齢者向けへ
展開



離れて暮らす家族の
安心へ

Pulseheart-band の進化

第1
ステージ



介護施設向け

- ・夜間巡回の負担軽減
- ・入居者の24時間見守り
- ・全入居者の一括管理



第2
ステージ



病院・介護施設へ導入

医療・介護現場での
実証と運用



第3
ステージ



在宅高齢者向け

離れて暮らす家族が
スマートフォンで
見守る仕組みへ



第4
ステージ



地域見守りプラットフォームへ

地域包括ケアや
スマートシティへの展開



「見えない不安」を、
「見える安心」へ。

Pulseheart-band は、技術から生まれた製品ではありません。
介護現場の声に耳を傾け、利用者、ご家族、介護職員、それぞれの不安を
少しでも減らしたいという想いから生まれました。
シンプルで使いやすく、高齢者に寄り添う。
Pulseheart-band は、現場のニーズから生まれた見守りテクノロジーです。



利用者



ご家族



介護職員



医療機関



地域社会

パルスハートバンドとは

「見守る」から「つながる」へ。

Pulseheart-bandは、ウェアラブル端末・IoT・クラウドを活用した次世代の見守りプラットフォームです。

Pulseheart-bandの特長

- ✓ 心拍数・SpO₂・体温・活動量などを24時間リアルタイムで測定
- ✓ 異常をAIが自動検知し、関係者へ即時にアラート通知
- ✓ Pulseheart-HUB・クラウド・スマートフォンと連携し、どこからでも確認
- ✓ 自治体・家族・介護・医療をつなぎ、地域全体の安心を支える
- ✓ 防水・軽量・長時間駆動で、毎日快適に使用可能



福祉用具情報システム (TAIS)

TAISコード
02114-000001

自治体での活用分野



高齢者見守り



在宅医療支援



介護施設の見守り



病院のモニタリング



市民マラソン・イベント



学童・子ども見守り



災害時の安否確認



健康増進・予防施策

すべての人に、安心を。



Pulseheart-band

パルスハートバンド システム構成

見守られる方（利用者）

Pulseheart-band



- 24時間リアルタイム見守り
- アラート機能
- 連続稼働60時間
- 防水（IP67）
- 軽量 12g
- 装着自動起動（auto on・off）
- シンプル設計・簡単操作・設定不要

近距離通信
(Bluetooth® Low Energy)



通信デバイス

HUB



SHUB



スマホアプリ



インターネット通信
(有線LAN / Wi-Fi / 4G)



クラウドサーバー



Sim

データを安全に保存・管理し、
各アプリケーションへ
リアルタイムで提供します。

システム連携（API）

- 1) Jason API連携
- 2) Webパラメータ連携
- 3) CSV連携

- ・電子カルテシステム
- ・介護支援システム
- ・アプリケーションソフト
- ・他システム

見守る方（利用シー）



PC・タブレット
(施設・医療機関)

Webシステムで
利用者の状態を
一元管理・記録。



スマートフォンアプリ
(家族)

離れて暮らすご家族も、
いつでもどこでも
見守りが可能。



介護職員
(介護施設)

利用者の状態を
リアルタイムで把握し、
迅速な対応が可能。



医療機関
(病院・クリニック)

患者の状態を継続的に
モニタリングし、
治療の質を向上。



自治体・行政
(地域見守り)

地域全体の見守り体制を
強化し、安全・安心な
まちづくりに貢献。



いつでも、どこでも、大切な人をやさしく見守る、つながる仕組み。

Pulseheart-bandシステムは、ウェアラブルデバイスから取得した
バイタルデータを、安定したネットワークとクラウドを通じて
様々な場所の関係者へリアルタイムに届け、安心と信頼をつなぎます。

パルスハートバンドシステム 見守り Webシステム(リアルタイム一括管理画面)

Pulseheart見守りWebシステムは、利用者のバイタルデータをリアルタイムで可視化し、異常の検知と迅速な対応をサポートします。



リアルタイムで、すべてが見える。だから、すぐに気づき、すぐに対応できる。



リアルタイム監視
利用者の現在の状態を
リアルタイムで監視。



アラート通知
異常を早期に検知し、
アラートでお知らせ。



利用者一覧
利用者の情報や状態を
一覧で簡単に管理。



履歴・レポート出力
過去の履歴を確認し、
レポートとして出力可能。



安心のセキュリティ
データは暗号化してクラウドに保存し、
利用者のプライバシーを厳重に保護します。



※本製品は医療機器ではありません。取得したデータは、医療行為の診断・治療を目的とするものではありません。

埼玉の市町村への提案（活用シーンと導入メリット）

活用シーン（さまざまなシーンで、安心と信頼をお届けします）

介護施設  入居者の日常的な見守りや、夜間の異常検知に活用。	病院・クリニック  入院患者のバイタル管理や、退院後の経過観察をサポート。	在宅ケア  在宅で療養される方の健康管理をサポート。	独居高齢者の見守り  一人暮らしの高齢者の安心・安全をサポート。
自治体・地域包括支援  地域の見守り活動や高齢者支援施策に活用。	スマートシティ・IoT連携  地域全体の見守りネットワーク構築に貢献。	スポーツ・健康増進  運動やフィットネス時の健康状態の可視化に活用。	災害・緊急時の支援  災害時の安否確認や、避難所での健康管理に活用。

導入メリット（すべての関係者に、安心と価値をもたらします）

利用者様  24時間見守られる安心感。 - 異常の早期発見で迅速な対応が可能。 - 装着は簡単で負担なし。	ご家族様  - 離れていても大切な家族の状態を確認できて安心。 - アラート通知で迅速に対応できる。 - 介護の不安や負担を軽減。	介護職員様  - バイタルや行動をリアルタイムで把握し、ケアの質が向上。 - 異常の早期発見により、夜間の負担を軽減。 - 記録の自動化で業務効率率が向上。	施設・事業者様  - 入居者の安全確保と信頼向上により、選ばれる施設へ。 - 業務効率化と人手不足の解消に貢献。 - データ活用で科学的な施設運営を実現。	医療機関様  - 患者の状態を継続的に把握でき、診療の精度が向上。 - 退院後のフォローや在宅医療をサポート。 - 医療・介護の連携強化に貢献。	自治体・行政様  - 高齢者の見守り体制強化で、地域の安心・安全を向上。 - 医療・介護費の抑制に貢献。 - 地域包括ケア・スマートシティの推進を支援。
---	---	--	---	--	--

参加プレーヤーの座組・役割分担

市町村(自治体)  ・対象者の選定・募集 ・地域課題の把握・計画策定 ・関係機関との調整・連携推進 ・効果検証・施策への反映	地域全体の 見守り施策を 推進
介護事業者・福祉関係者  ・日常の見守り・健康状態の確認 ・異常時の初動対応・記録管理 ・利用者への説明・サポート	利用者に寄り添う 見守りと ケアを実施
Pulseheart-band  ・心拍・体温・SpO ₂ ・活動量を取得 ・24時間リアルタイムでデータ送信 ・異常を自動検知しアラート通知	リアルタイムで 健康データを 取得・送信
クラウド・システム(ANY)  ・データの収集・蓄積・AI解析 ・異常通知・履歴管理・レポート出力 ・関係者への情報共有を実現	データを解析し 異常検知と 情報共有を実現
家族・医療機関  ・通隔での見守り・状況確認 ・早期対応・受診や治療につなぐ ・安心の提供・QOLの向上	早期対応で 安心と健康を サポート



イメージ画像

すべての関係者に、安心と価値をもたらします。
次世代の見守りソリューションです。

取得するデータ (リアルタイム)

- 心拍数
- 体温
- SpO₂
- 歩数
- カロリー
- アラート
- SOS (GPS)

ネットワーク通信

- 有線LAN接続
- Wi-Fi接続



Sim通信

- Sim内蔵



スマホ通信

- アプリ送信
- SOSボタン
- GPS



アラート機能

- 画面アラート表示機能
- メールお知らせ機能
- バトロイト機能(オプション)



緊急SOSボタン GPS位置特定

地域全体で高齢者を支える、リアルタイム見守りプラットフォームを実現します。

- ・対象者の選定・募集
- ・実証フィールドの提供
- ・関係部署との連携
- ・地域課題の共有・調整



【自治体】

対象者募集・地域包括支援

地域課題に基づき実証の対象者を選定し、各関係機関と連携して実証を推進します。

- ・日常の見守り・声かけ
- ・健康状態の確認
- ・異常時の初動対応



【介護事業者】

日常見守り・健康確認

利用者の普段の生活の中で見守りを行い、健康状態を確認します。

- ・心拍・体温・SpO₂・歩数 等
- ・24時間リアルタイム取得
- ・自動でデータ送信



【Pulseheart-band】

リアルタイム健康データ取得

ウェアラブル端末が24時間、バイタルデータを自動で取得・送信します。

- ・AIによる異常検知
- ・リアルタイムアラート通知
- ・データの蓄積・履歴管理



【クラウド】

AI解析・異常通知・履歴管理

クラウドでAI解析を行い、異常時はアラート通知。データは安全に管理し、履歴として活用します。

- ・リアルタイムで状況確認
- ・異常時の早期対応
- ・医療機関との連携強化



【家族・医療】

遠隔見守り・早期対応

家族や医療機関が遠隔で状況を確認し、早期の対応・受診につなげます。

実証イメージ(案) 独居高齢者

独居高齢者の見守り効果を検証し、持続可能なモデルの確立を目指します。



KPI (評価指標)



異常通知件数

異常検知による通知の発生件数



駆け付け時間

異常検知から駆け付けまでの平均時間



巡回回数の削減

従来の定期巡回に対する削減率



利用者満足度

アンケートによる満足度評価



早期対応件数

早期対応につながった件数

役割分担 (実証における主な役割)



自治体 (○○市)

- ・対象者の募集・選定
- ・地域包括支援センターとの連携
- ・実証フィールドの提供
- ・実証の進行管理・協力
- ・効果検証への協力

エニーシステム株式会社 (ANY)

- ・Pulseheart-bandの提供
- ・システム構築・クラウド運用
- ・データ収集・AI解析
- ・アラート通知・サポート
- ・効果検証・レポート作成



本実証により、独居高齢者の安全・安心の向上と、自治体・介護事業者の業務負担軽減を実現し、埼玉県から全国へ展開可能な見守りモデルの構築を目指します。

連携したい自治体様

このような課題をお持ちの自治体と実証をご一緒にしたいと考えています。



高齢化率が高い



高齢化が進む地域で、持続可能な見守り体制の構築を目指しています。



独居高齢者が増えている



独居高齢者の見守りニーズが高まっており、新しい仕組みの導入を検討しています。



地域包括ケアを推進している



地域包括ケアシステムの充実に向けて、ICTやデータ活用に積極的に取り組んでいます。



スマートシティを推進している



デジタル技術を活用し、住民の暮らしをより安全・安心にするスマートシティの実現を目指しています。



災害時の安否確認を強化したい



災害時に迅速な安否確認ができる体制づくりを進め、地域の防災力向上に取り組みたいと考えています。



熱中症対策を検討している



高齢者の熱中症リスクを早期に察知し、予防・早期対応の体制を強化したいと考えています。



DXによる地域課題の解決を推進したい



IoT・AI・データ活用により、高齢者見守りの高度化や業務効率化を目指しています。



規模を問わず、小規模な実証からお気軽にご相談ください。

パルスハートバンドシステムの製品とスペック

用途に合わせて選べる、見守りデバイスと周辺機器。

Pulseheart-band

機能	心拍数、体温、歩数、SpO2
ハートレート検出範囲	40bpm~220bpm
ハートレート精度	±5 bpm
動作温度	-10℃ ~ +50℃
連続稼働時間	60時間
電源	充電方式(リチウムイオン電池)
充電時間	1.5時間(フル充電)
防水性能	IP67
通信方式	BLE*,ANT+
通信範囲	最大60m(Openarea)
メモリー	7日間(心拍数、歩数)
サイズ	47mm×30mm×10mm
重量	12g



Pulseheart-Charger

機能	パルスハートバンド専用充電器
電源	100Vアダプター(5V)
設置	壁掛け、置き两用
充電	オートSW、オート位置補正
セット数	最大10台
サイズ	245mm×440mm×80mm
重量	3.5kg



Pulseheart-Stand

機能	パルスハートバンド専用充電器
電源	USBアダプター(5V)
設置	置き型(卓上)
充電	オートSW、オート位置補正
サイズ	60mm×90mm×50mm



Pulseheart-HUB

機能	パルスハートバンド専用HUB
動作温度	-10℃ ~ +50℃
電源	5V Type-C
通信方式	BLE*,ANT+,Wi-Fi
通信範囲	最大100m(BLE,ANT+) 最大40m(Wi-Fi)
EthernetLAN	RJ45 (100・1000BASE-TX)
コネクタ数	60
サイズ	143mm×143mm×30mm
重量	314g



Pulseheart-SHUB

機能	データ送信
電源	USBアダプター(5V)
通信	Wi-Fi、Bluetooth、SIM
受信距離	室内10m、屋外50m
充電	オートSW、オート位置補正
サイズ	132mm×41mm×32mm



※本製品は医療機器ではありません。取得したデータは、医療行為の診断・治療を目的とするものではありません。

他社メーカーとの違い

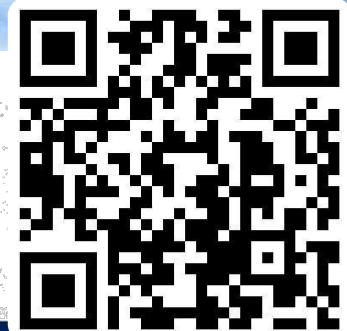
	Pulseheart-band (見守り専用SSM機器)	Apple Watch など (汎用ウェアラブル)	一般的なスマートウォッチ (バッテリー小型化)	一般的な見守りサービス (設備や見守り機器を伴う)
 24時間自動見守り 常時装着で自動測定・記録	◎ 自動で24時間見守り	△ 手動操作や設定が必要	△ 設定や操作が必要な場合あり	○ 設置が必要で制約あり
 バッテリー持続時間 長時間の連続使用が可能	◎ 約60時間(約2.5日)	△ 約1～2日	△ 約1～2日	○ 電源常時接続が前提
 アラートの精度・速度 異常をすばやく検知し通知	◎ 高精度・リアルタイム通知	○ アラート機能あり	○ アラート機能あり	○ 異常検知に時間がかかる場合あり
 防水性能 日常生活や入浴も安心	◎ IP68(入浴・水仕事も安心)	○ 5ATM(生活防水)	△ IP67程度が一般的	○ 機器により異なる
 重量 長時間装着でも負担が少ない	◎ 約12g(超軽量設計)	△ 約30～50g程度	△ 約20～40g程度	△ 機器により異なる
 バンド・装着感 軽量でやさしい着け心地	◎ 軽量・やさしい素材	△ 大きく重い場合あり	○ 製品により異なる	△ 装着の違和感がある場合あり
 見守りに特化した設計 シンプルで高齢者に最適化	◎ 見守り専用に最適化	△ 多機能で操作が複雑	△ 機能が限定的	○ 設置型で外出時は範囲外
 データの一元管理 Webとアプリで一括管理	◎ Web・アプリで一元管理	○ Appleヘルスケアと連携	△ アプリが限定的	○ 専用システムで管理
 導入コスト 高機能ながら導入しやすい価格	◎ 低コストで導入可能	△ 本体価格が高い	○ 比較的低コスト	△ 初期費用・月額費用が高い

Pulseheart-bandは、「**見守りに必要な機能だけを**」「**使いやすく、確実に**」
提供する、次世代の見守りソリューションです。

見守りに特化した設計で、使いやすさと信頼性を追求しました。

私たちが提供したいのは、ウェアラブル端末ではありません。

高齢者一人ひとりを、家族・介護・医療・自治体がリアルタイムにつなぎ、地域全体で支える『安心のインフラ』です。
パルスハートバンドは、埼玉県のスーパー・シティを支える見守りプラットフォームとして、地域の未来づくりに貢献します。



パルスハートバンドシステムは、医療機器ではございません。



エニシステム株式会社
〒332-0021
埼玉県川口市西川口1-26-4
Tel: 048-430-7221 Fax: 048-430-7222
URL: <http://anysystem.co.jp/>
Pulseheart-Band URL: <https://pulseheart.jp/>

Pulseheart-bandは、エニシステム株式会社の登録商標です。

2026年7月10日